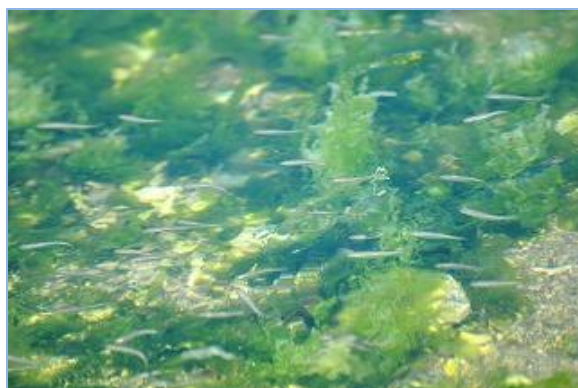




小魚たち（体長 1cm くらい）



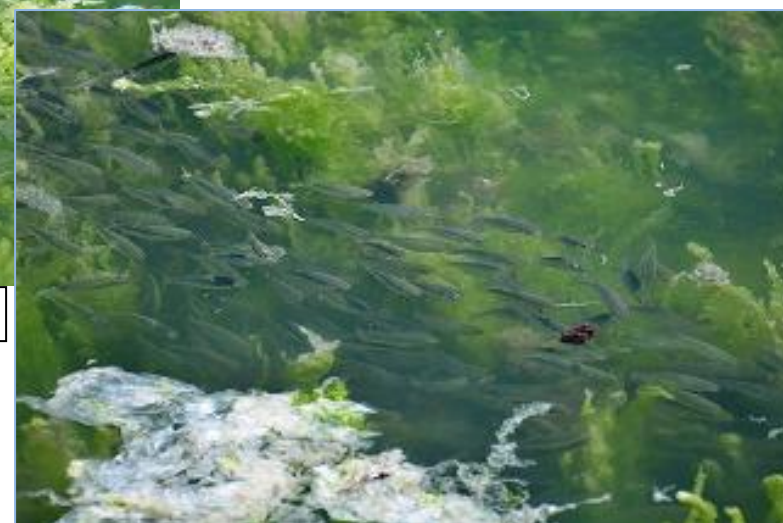
少し大きめの魚たち（体長 10cm くらい）



ミサゴ



コアジサシ



海藻と魚たち

満潮時に、護岸壁などから、静かに海中をのぞくと、普段、あまり目にしない生き物たちが観察できる。

アオサの仲間の緑藻類の海藻の中を、無数の魚が泳いでいた。

魚の種類は、分からないが、ボラやイワシなどの稚魚であろうか。

小さな魚たちは、大きな魚や大型の鳥（魚専門食のミサゴやアジサシの仲間など）などから、身を守るため、海藻畑の中で、集団で生活している。まるで、魚たちの保育園のようだ。多くの生き物たちの隠れ家にもなるので、海藻は、海の生き物のゆりかごとも呼ばれている。写真は、泡瀬通信施設のフェンス沿い（護岸）で観察した。